

課題と対策

指定管理者となり3年目の運営になりました。また、下記の点については支援員の大切にしていることを拾って記載いただきました。

○スタッフの方の名前や学童のできごとを、家に帰ってきてからよく話してくれます。学童がお休みの日に「学童行きたい」と言うこともあり、楽しく過ごせているようです。

○慣れるのに時間がかかる子どもですが、よく寄り添ってくださっていると思います。

○私『学校と学童どっちが楽しかった？』と聞くと子ども『学童！』と、90%の確率で答えています。この答えが全てなのかと。

○おかげさまで毎日楽しく通っています。いろいろイベントも企画していただき、学校や家庭と同じように好きな居場所のひとつになっています。連絡がアプリになったのも、便利になりました。

課題については、さらに改善を図っていきます。

課 題	対 策
<p>友だちとのトラブル</p> <ul style="list-style-type: none"> 別の子同士のケンカで、片方の子が勘違いでもう片方の子を泣きながら一方的に責めているのを学童のスタッフがみて、悪くない責め立てられている子に理由も聞かずに謝りなさいと言ったことがあったと聞いたため。 	<p>友だちとのトラブル</p> <p>その場面だけをみて子どもに謝るように言うことはしないように配慮しております。今後も充分気をつけていきます。トラブルが起きた際には、子どもに丁寧に聞き取りをして、内容の把握を行い、双方が納得できるように解決に導きます。子どもによっては自分で説明ができない場合もあるので、周囲の子どもにも聞いて解決できるようにしています。</p>
<p>おやつ</p> <ul style="list-style-type: none"> おやつがお菓子のことが多いため、捕食という考えにはなっていないと思う。その時、空腹を満たすことができないのではないかと思う。 スナック菓子や駄菓子など、味が濃くて栄養がほとんど得られないようなものが多く、最初は驚きました。学童ってこんなものなのかなと諦めていたが、子どもの健康面を想うなら少しずつでもおやつメニューを変えていってほしいです。 おにぎり、菓子パン、果物などが望ましい。お菓子は喜ぶけれどあまりお腹が満たされない。 	<p>おやつ</p> <p>19時までの開所となり、出来るだけ腹持ちのいいおやつを考えております。日によって、苦手なおやつで食べれないこと、メニューが軽めのおやつになっていることもあったと思います。</p> <p>学童クラブのおやつは、学校から帰ってきてほっと一息するリフレッシュの意味もあります。保護者の方々のご意見も取り入れながら、子どもが食べたいおやつ、楽しみに思うおやつを子どもと一緒に考え、メニューを作っていきます。</p>
<p>整理整頓・清掃されているか</p> <ul style="list-style-type: none"> 支援員の実際の部屋にはほとんど上がらないので、日常的に清掃や整理整頓がされているかわからない。 	<p>整理整頓・清掃されているか</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちも支援員も毎日清掃・整理整頓をしています。

<p>怪我や病気の時</p> <p>以前子どもが手にケガをしたときに、子どもがスタッフに知らせたが、学童から親に特に説明がなく、子どもから聞いて知ったため。</p>	<p>怪我や病気の時</p> <p>その場では大きなケガに見えなくても、後から大きなケガに変わることもあるということを職員の間で話し合い、ケガをした際は保護者の方へ連絡をいたします。</p>
<p>支援員の関わり</p> <p>少々威圧的な態度をとられるスタッフの方がいて、気になりました。</p> <p>ニックネームで呼んでいいの？</p> <p>学童の先生のことをニックネームで呼んでいたのですが、仲良くさせてもらっているのだと思いましたが、先生と呼ばなくていいのかなと親としては心配になりました。</p>	<p>支援員の関わり</p> <p>威圧的に感じさせてしまったこと、大変申し訳ありませんでした。保護者対応等について、研修を行い、学ぶ機会を作ります。</p> <p>ニックネームで呼んでいいの？</p> <p>学童クラブは学校ではなく子どもの居場所なので、「先生」と呼ばれる人は存在しません。そこで、呼んで欲しい名前（ニックネームなど）で呼んでもらっています。</p>
<p>車送迎について</p> <p>ルールを設けたうえで車送迎を許可していただけたらとてもありがたいです。ご近所との問題など難しい事情があることも重々承知していますが、子どもの安全を守るための行動であることには変わりありません。「学年が低い子ども優先」や「自宅が遠い子ども優先」、「送迎での停車は1分以内」など、やり方は考えればいくらでもあるのではと思います。また、車送迎をしなければならない理由のあるご家庭もあるかと思っています。一律禁止になった結果、近隣への駐停車が増えたようにも感じますので、歩み寄りの姿勢があると嬉しいなと感じました。</p> <p>ロッカーに何が不足か分からない</p> <p>ロッカーの中に何が足りないかわからずお手数をお掛けすることが多い。本人もあまり気にしていないので大丈夫なのか気にかかる。</p>	<p>車送迎について</p> <p>車の送迎については、大変難しい問題と考えております。ご意見いただいているとおり、やむを得ず車でお迎えをしているご家庭もあることは想像いたします。</p> <p>遠くに住んでいる方はいいとか、これが良くてこれはダメということもどこに線引きするのも難しい問題です。</p> <p>昨年末に救急車両が路肩駐車している車がいて、現場になかなか入れなかったという困ったケースも実際にありました。大きな怪我ではありませんでしたが、命に関わる事態にもなりかねません。また、近所の方からの苦情があるという状況もあります。</p> <p>ロッカーに何が不足か分からない</p> <p>ロッカーの中は学期ごとに整理し、一度持ち帰っていただきますので、そのときに、確認いただけたらと思います。子どもさんに、困ったことがないか時々お声かけいただくと有り難いです。</p>
<p>保護者参加のイベント</p> <p>保護者が参加できる行事などは前月の時点で教えていただけると、仕事を調整ができるので参加しやすい。もしくは年間行事予定表など、作っていただけるとありがたいです。</p>	<p>保護者参加のイベント</p> <p>行事予定については、年間予定をたて、できるだけ早めにお伝えするよう努力しております。内容によっては子どもと一緒に考えていくこともあり、お伝えが遅くなることもあります。申し訳ありません。</p>

保護者の方々からの温かいお言葉を沢山記載いただき、主任をはじめ支援員全員の励みとなりました。

より一層、精進して参ります。